

福寿会病院 福寿会足立関節センター のご案内



センター長 神戸 克明 (日本整形外科学会専門医・日本リウマチ学会指導医)

関節が痛くて困っている方、人工関節しか治療法がないと言われて悩んでいる方、スポーツをやると関節が痛み一刻も早く治したいと思っている方、関節治療のスペシャリストが集結した福寿会足立関節センターに是非ご相談ください。足立区梅島駅から徒歩5分の福寿会病院は、関節痛に悩む患者さんに向き合うため、新たに関節を専門とする医師がチームを組みました。地域のみならず、全国から集まる患者さんの笑顔を目標に、当関節センタースタッフが、総力を上げて、患者さん一人一人にあった最良の治療を提供させていただきます。どうぞよろしく願いいたします。



副センター長 望月 充邦 (日本整形外科学会専門医・日本人工関節認定医)

高齢化に伴い、下肢の関節痛は増加しています。関節の痛みは、歩行・日常生活動作を困難にし、極度の運動不足の原因となります。さらに運動不足は生活習慣病や介護のリスクを高め、生活の質を低下させる原因となります。痛みの原因の一つに変形性関節症があります。さまざまな原因により徐々に関節が変形し、関節の痛みや腫れをきたした状態です。変形は数年から数十年かけて進行します。早い段階の診断・治療が重要です。変形性関節症など、今まで培ってきた多くの治療経験を生かし、皆様の関節治療に真摯に向き合っております。



関節の悩みについてのご相談は

 03-5681-9055

福寿会足立関節センター



〒123-0851東京都足立区梅田 7-18-12

東武スカイツリーライン伊勢崎線「梅島駅」より徒歩5分



医師のご紹介

島田 崇史 (日本整形外科学会専門医・日本人工関節認定医)

水曜日に手術を担当している島田崇史です。主に膝関節、股関節の慢性疾患と骨折治療の手術に従事しております。特に膝関節鏡手術や膝、股関節の人工関節手術を中心にっており、骨折に対しても早期回復を望まれる患者さんには積極的に手術療法を行っております。また、人工関節手術においては、筋肉を温存した手術方法に努めており、術後の痛みの軽減やリハビリによる早期回復に努めております。膝、股関節、骨折に対し、何かお困りのことがございましたら、どうぞお気軽に福寿会足立関節センターにご相談ください。



森島 拓 (日本整形外科学会専門医)



膝・股関節の治療をおもに担当しています。関節疾患に対して関節鏡手術や骨切り術(関節温存手術)、人工関節置換術などを行っており、患者さんのレントゲン所見だけでなく、年齢や趣味、生活スタイルなど総合的にみてベストな治療を提案できるよう心がけています。手術では筋肉を切らずに早期の回復・社会復帰を目指す最小侵襲手術を積極的に取り入れ、痛みを最小限にリハビリが進められるような工夫にも力を入れています。また手術を考える前の選択肢として注目されている“再生医療”を導入することで、より多くの選択肢を提示できるようになりました。いつでも遠慮なくご相談ください。

荒川 嵩大 (日本整形外科学会専門医・日本スポーツ協会公認スポーツドクター)

スポーツ整形外科を担当させて頂く荒川と申します。私は、スポーツによって起こったケガ、スポーツをするとき問題になる痛みなどを専門としており、今まで様々な競技・チームに関わってきました。当院はレントゲンはもちろん、エコーやMRIなどの豊富な検査機器を揃えており、また手術に用いる関節カメラは最新の4K機種です。脊椎や肩関節といった他の専門外来も充実しているため、相互に連携が取れるのも強みです。少しでもスポーツ障害で困っている方の助けになれば幸いです。スポーツ外来は、毎週月曜日午後に関設します。どうぞお気軽にご相談ください。



伊澤 一也 (整形外科専門医)

外来担当医表



	月	火	水	木	金
午前	森島	望月・伊澤	神戸	伊澤	望月
午後	望月・荒川	伊澤			森島 (予約のみ)